

## ～広島県庁外来駐車場 グランドオープンへ～ 利用対象施設の追加・付帯設備の供用開始のお知らせ

広島県庁舎敷地有効活用事業において整備をしていた県庁外来駐車場について、令和8年3月末に付帯設備がおおよそ完成し、グランドオープンを迎えます。

令和8年4月1日から、広島中央警察署の利用者についても、県庁外来駐車場を60分無料で利用できるようになり、同日、パセーラとの提携も開始します。

付帯設備のサービスも順次開始し、「マルチモビリティハブ」としての機能が一段と高まる駐車場となりますので、ぜひご利用ください。

### ■広島中央警察署利用者の60分無料開始【4月1日～】

これまで、広島中央警察署利用者は60分無料の対象外としていましたが、広島中央警察署の外来駐車場の廃止に伴い、60分無料（平日8時30分から17時15分までの間）で利用できることとしました。

※これまでどおり、広島中央警察署敷地内の身障者用駐車スペースは利用可能です。

（注意事項）

県庁と広島中央警察署の両方に用務がある場合でも、無料時間は60分です。

### ■「パセーラ」及び「県庁前 SHOP & CAFE」における提携開始【4月1日～】

パセーラや県庁前 SHOP&CAFE の対象店舗をご利用いただいた場合に、ご利用金額に応じた駐車料金の割引サービスを開始します。（県庁の60分無料と、併用可能です。）

パセーラ	対象店舗にて税込 2,000 円以上のご利用レシート 1 枚	→ 1 時間無料
県庁前 SHOP & CAFE※	対象店舗にて税込 2,000 円以上のご利用レシート 1 枚	→ 1 時間無料

※対象店舗：Merci life organics 広島県庁前本店、OMNIBUS ROASTERS MOTOMACHI HUB STATION

（無料サービス券の受け取り方法）

パセーラインフォメーションにレシートと駐車券を提示し、無料サービス券をお受け取りください。

詳細は、パセーラのホームページをご覧ください。

<https://www.pacela.jp/access/2026parking-service>

## ■ 駐車場付帯設備のサービス開始

県庁外来駐車場に整備を進めてきた付帯設備について、供用開始時期が決定しました。

インフラのリニューアルを土台とし、さらに付加価値の高いサービスを実装することで、都心にアクセスする人たちにとって使いやすい多機能を有した駐車場にします。

内容	概要	供用開始時期
バイク定期駐車場	近隣のバイク駐車場不足を解消するため、専用区画（60台分）を新たに整備します。	4月1日～ 募集開始：3月10日より先行受付
シェアサイクル 「ぴーすくる」 「LUUP」 「HELLOCYCLING」	マルチモビリティ拠点を構築し、エリア全体の回遊性向上とスムーズな都市内移動を実現します。 (専用アプリが必要)	3月下旬～ ※ HELLOCYCLINGは4月以降
EV 普通充電サービス 「everiwa Charger Share」	駐車場内のソーラーカーポートで発電したクリーンエネルギーを充電に優先供給し、環境に配慮した移動を支援します。 (専用アプリが必要)	4月1日～
障害者等用駐車スペースの管理システム導入 「パーミット+（プラス）」	専用アプリを利用した管理システムを導入し、障害者等用駐車スペースの適切な管理を行います。 (6台のうち1台)	3月下旬～

詳細は、日本駐車場開発株式会社のリリースをご確認ください。

[https://n-p-d.co.jp/wp-content/uploads/2026/03/hiroshimakencho\\_parking\\_20260324.pdf](https://n-p-d.co.jp/wp-content/uploads/2026/03/hiroshimakencho_parking_20260324.pdf)

## ■ 広島県庁舎敷地有効活用事業における各施設の位置づけについて

広島県庁舎敷地有効活用事業に係り、令和7年3月には「憩いの施設（県庁前 SHOP & CAFE）」がオープンし、令和8年1月には外来駐車場が160台に拡大し、リニューアルオープンを迎えました。

憩いの施設においては、皆様がほっと一息つけるような憩いの場を創出し、外来駐車場においては、来庁者の駐車場確保にとどまらず、地域の核となる「次世代モビリティハブ」の実現、さらには、基町と八丁堀を繋ぐ歩行者専用通路「もとはちこみち」が全面開通したことにより、エリア全体の回遊性を高めることを期待しています。